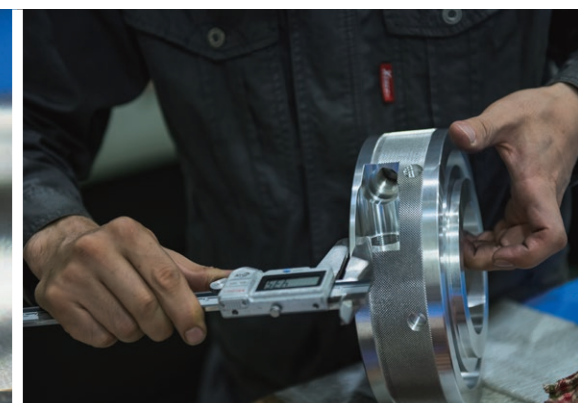


金属製品製造業

株式会社 ピーエヌ機電

高精度のプレス・機械加工技術で
日本のモノづくりを支える。



株式会社 ピーエヌ機電

西彼杵郡時津町西時津郷1000-135

Tel.095-882-5181

Fax.095-882-7658

<https://www.pn-kiden.co.jp/>

✉info@pn-kiden.co.jp

代表取締役 橋本進

設立／1999年10月1日

資本金／7250万円

業種／金属製品製造業

従業員数／32名



モータ、発電機の鉄心（コア）の打ち抜き加工をはじめとするプレス加工、また精密部品を製作する機械加工を主な業務とし、多品種少量から多量まで、幅広く対応している。さらに航空機が離着陸したり地上滑走する際に使われる降着装置（ランディングギア）のオーバーホール用ブッシングの製作も手掛けており、ボーイング機向けを中心に 20 年以上の実績を誇る。

■ 補助事業の内容と成果

5軸マシニングセンター導入による

油圧プレス機械部品の生産強化と高度化

【事業のきっかけ】

油圧プレス機械用部品の加工においては、配管用のメネジ部を欠陥なく加工することが重要視されている。そのため一般的なタップ加工法ではなく、加工欠陥が少ないヘリカル加工法を採用していたが、4～5倍の時間を要するため、生産能力に限りがあった。現存の設備だけでは、顧客からの「受注量を増やしてほしい」との要望に応えることができず、新たな機械の導入に踏み切った。

【事業内容・成果】

それまでも5軸マシニングセンター（複数の刃物を自動で交換できる装

置を持ち、プログラミング制御に従って穴開けや平面削りなどを1台でこなせる機械）と、3軸マシニングセンターを所有していたが、今回さらに最新式の5軸マシニングセンターを1台追加することとした。

これまでの人員体制を維持したまま1台増やしたことで、単純に加工時間が従来の半分になったほか最新式を導入したことで加工速度がスピードアップし、また従来よりも大きなものも加工できるようになった。さらに新たな5軸マシニングセンターの担当に若いスタッフを配置し、1年をかけて教育したことで、人材育成にもつながった。課題であった生産量に関しては、5軸機で1.5倍、全体では1.3倍に増加。既存ベースを上回る発注量増加に対応できる平物加工の生産体制が確立した。

【今後の展望】

この分野は今後も市場の拡大が見込めることから、さらなる飛躍を目指していく。

ものづくり補助金活用

作業時間

1/2

生産量

5軸機で1.5倍

全体で1.3倍

生産能力が上がったことで、大量注文に対応できるようになり、顧客の満足度が上がった。



Utilization
of
Subsidies